

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
ミヤマカラスアゲハ	アゲハチョウ科	日本で最も美しい(?)蝶	X	X	X	ほぼ全国

成虫発生時期(月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
食草 ○ 食樹						発生回数/年		越冬形態			
キハダ、カラスザンショウほか						2		蛹(さなぎ)			



奥多摩日原 5月下旬(2017) ♂の単独吸水



奥多摩日原 5月下旬(2017) ♂の小集団吸水。後羽白帯が特徴



奥多摩日原 5月下旬(2017) 水場に飛来する♂



高尾山 5月中旬(2019) レンゲツツジで吸蜜する♀

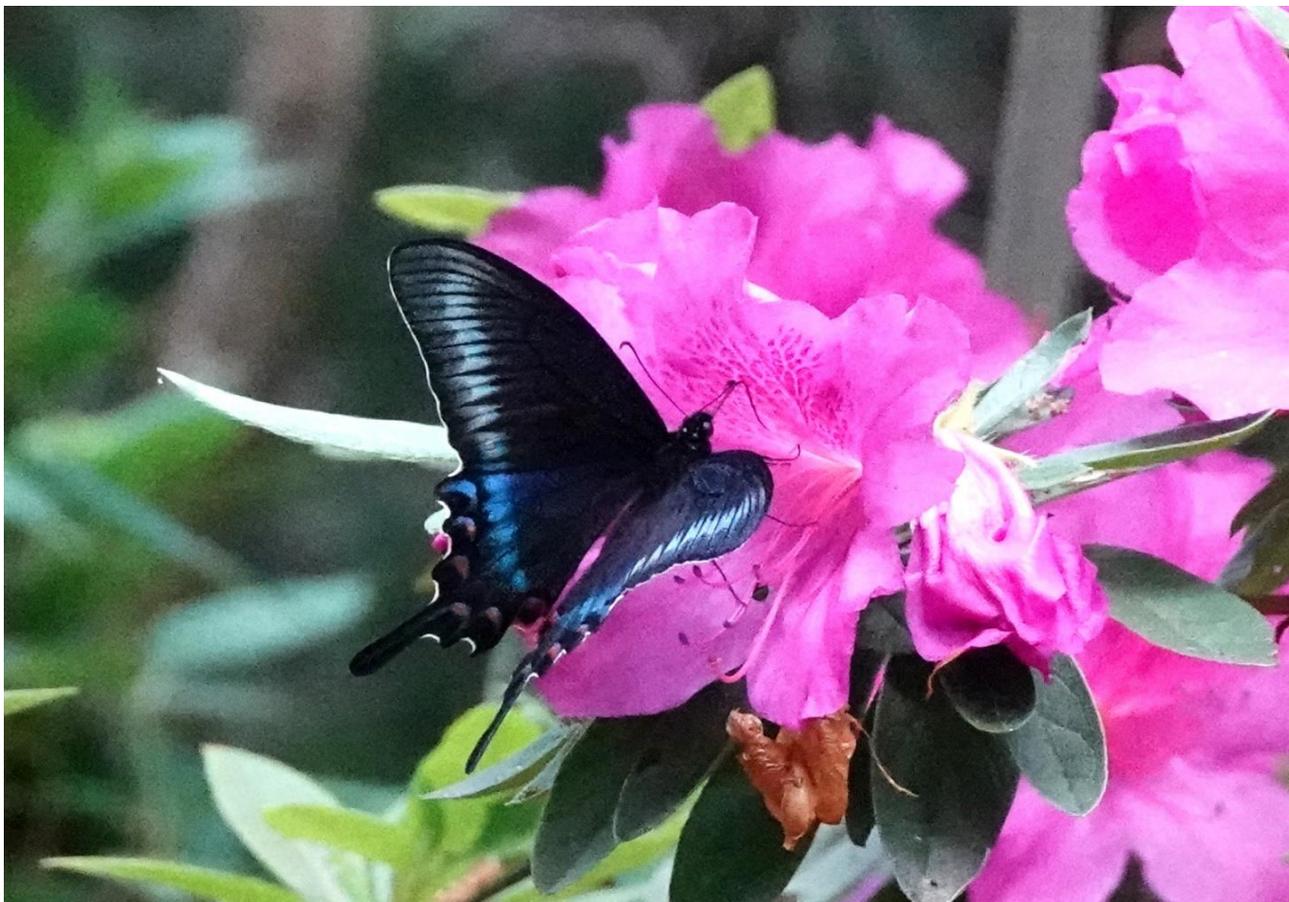


高尾山 5月初旬(2021) レンゲツツジに飛来する♂

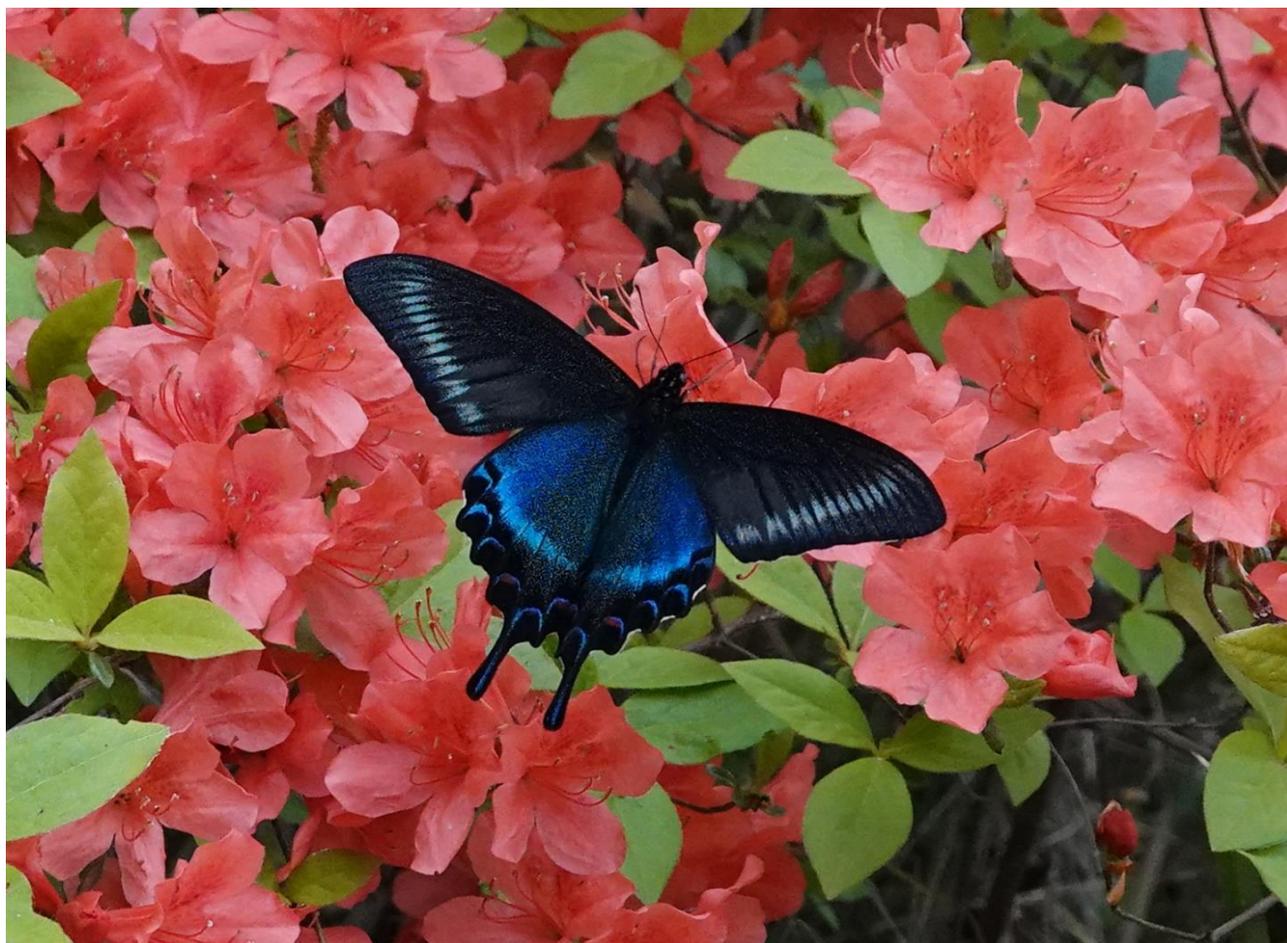


高尾山 5月中旬(2020) オオムラサキツツジで吸蜜する♂

日本で最も美しい蝶と言われることが多いのがこのミヤマカラスアゲハです。カラスアゲハの項で紹介しましたが、残念ながら生田緑地を始めハイム周辺で会うことは出来ません。奥多摩の日原付近や高尾山に毎年撮影に行きますが、溪流沿いの道に沿って蝶道と呼ばれる一定のコースを飛ぶ習性があり、オスはツツジ等の花を訪れるほかに頻繁に水溜まりや、濡れた道路面で吸水し、時として大集団になることがあります。一方、メスはツツジ、クサギ等の花に飛来して吸蜜します。奥多摩、高尾山では本種とカラスアゲハの両方が見られます。



200513 高尾山 オオムラサキツツジで吸蜜 ♂



210428 高尾山 レンゲツツジに飛来 ♂